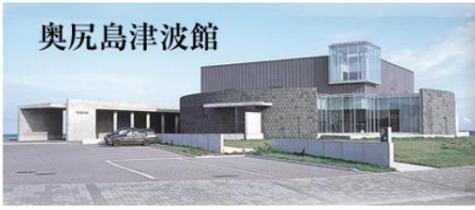


(参考) 中野地区復興産業拠点に係る施設事例一覧

種類	施設名称	所在地	敷地面積	延床面積
1. アーカイブセンター	奥尻島津波館	北海道 奥尻町	5.8ha	1,347 m ²
	長岡震災アーカイブセンター 「きおくみらい」	新潟県 長岡市	0.5ha	700 m ²
	やまこし復興交流館 「おらたる」	新潟県 山古志村	1.5ha	1,008 m ²
	阪神・淡路大震災記念 「人と防災未来センター」	兵庫県 神戸市	1.2ha	西館 8,558 m ² 東館 10,197 m ²
	雲仙普賢岳記念館	長崎県 島原市	6.0ha	5,940 m ²
2. 産業交流センター	秋田テルサ	秋田県 秋田市	2.0ha	10,153 m ²
	かずさアーク	千葉県 木更津市	17.7ha	55,500 m ²
	金沢産業振興センター	神奈川県 横浜市	4.2ha	8,711 m ²
	けいはんなプラザ	京都府 精華町	2.6ha	40,569 m ²
	高山サイエンスプラザ	奈良県 生駒市	1.4ha	5,451 m ²
3. 産学連携施設	山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンター	山形県 米沢市	1.4ha	4,367 m ²
	山形大学蓄電デバイス研究開発センター	山形県 米沢市	0.6ha	1,544 m ²
	かずさバイオ共同研究開発センター	千葉県 木更津市	1.0ha	1,465 m ²
	国際高等研究所	京都府 木津川市	4.0ha	6,000 m ²
4. 産業施設	双葉工業団地	福島県 双葉町	分譲対象面積 17.5ha 区画面積 0.9~4.0ha	

1.アーカイブセンターの事例

施設名称	奥尻島津波館	長岡震災アーカイブセンター 「きおくみらい」	やまごし復興交流館 「おらたる」	阪神・淡路大震災記念 「人と防災未来センター」	雲仙普賢岳記念館
所在地	北海道奥尻郡奥尻町	新潟県長岡市	新潟県山古志村	兵庫県神戸市	長崎県島原市
敷地面積	約 5.8ha (公園等含む)	約 0.5ha (開発区域全体)	約 1.5ha (庁舎等含む)	約 1.2ha	約 6.0ha (公園等含む)
延床面積	1,347 m ²	700 m ²	1,008 m ²	西館(防災未来館) : 8,558 m ² 東館(ひと未来館) : 10,197 m ²	5,940 m ²
階数	地上1階、地下1階	地上8階・地下2階建ての建物の地上2階部分	地上2階	西館(防災未来館) : 地上5階 東館(ひと未来館) : 地上3階	地上2階
施設概要	・平成5年7月12日午後10時17分、奥尻島に大きな被害をもたらした北海道南西沖地震の記憶と教訓、そして全国から寄せられた復興支援への感謝、それらを後世に伝えるための施設	・中越メモリアル回廊の中核施設で、新潟県中越大地震の記憶・記録・教訓を未来に役立てるための施設	・原風景の再生と創出を目的とした山の暮らし再生支援拠点 ・現在多発する風水害による土砂ダムなどが参考にされているなど再び注目を集めている施設	・阪神・淡路大震災の経験と教訓をわかりやすく展示し、防災・減災について情報を発信する施設	・1990年11月に始まった平成噴火から1996年の噴火終息宣言まで、この地で何が起き、そして、何が残ったのか。自然の脅威と、災害の教訓を、風化させることなく正確に後世へ残すための施設 ・見て触れてリアルに体感しながら、わかりやすく学習できる日本で唯一の「火山体験ミュージアム」
主な用途	1階：エントランスホール、ラウンジ展示ホール、ビューラウンジ、事務室、収蔵庫 地下：映像ホール兼レクチャールーム、遺跡展示室	2階：図書スペース、震災MAP、震災の記録などを視聴できるシアター、ホール	2階：展示スペース、地形模型シアター、交流スペース、多目的ホール 1階：調理実習室	西館(防災未来館) 5階：資料室 4階：震災追体験フロア 3階：震災の記憶フロア 2階：防災・減災体験フロア 1階：総合案内、ガイダンスルーム 東館(ひと未来館) 3階：水と減災について学ぶフロア 2階：多目的スペース 1階：こころのシアター	2階：展示室 1階：ジオパーク情報スペース、観光情報スペース、展示、読書コーナー、展示室、セミナー室、多目的ルーム、ミュージアムショップ、カフェ
建設主体等	・建設主体：奥尻町 ・建設費：11億4900万円 ・費用内訳：国・道補助3.26億、災害復興基金(義援金)5.96億、地方債1.55億、一般財源0.72億(コミュニティ・アイランド推進事業で整備：国土庁) ・開設年月：H13.5	・建設主体：中越メモリアル回廊推進協議会 ・建設費：不明 ・費用内訳：不明(建設費、管理運営費として、(公財)新潟県中越大地震復興基金の「メモリアル拠点整備・運営等支援」を活用) ・開設年月：H23.10	・建設主体：中越メモリアル回廊推進協議会 ・建設費：不明 ・費用内訳：不明(建設費、管理運営費として、(公財)新潟県中越大地震復興基金の「メモリアル拠点整備・運営等支援」を活用) ・開設年月：H25.10	・建設主体：兵庫県 ・建設費：120億5900万円 ・費用内訳：国庫補助30.03億(西館60億×1/2)、起債88.95億、一般財源1.61億 ・開設年月：H14.4(西館)、H15.4(東館)	・建設主体：長崎県 ・建設費：43億700万円 ・費用内訳：旧地域総合整備事業債等25.39億円、寄付金10.5億円、一般財源7.18億円 ・開設年月：H14.7
運営主体等	・運営主体：奥尻町 ・運営費：不明	・運営主体：(社)中越防災安全推進機構 ・運営費：不明	・運営主体：(社)中越防災安全推進機構 ・運営費：不明	・運営主体：(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構(指定管理者) ・運営費：約7億円/年	・運営主体：(財)雲仙岳災害祈念財団(指定管理者) ・運営費：不明
施設外観等	 出典：奥尻島観光協会 HP	 出典：中越メモリアル回廊 HP	 出典：中越メモリアル回廊 HP	 出典：ひょうごはくぶつかんガイド HP	 出典：雲仙普賢岳記念館 HP

2.産業交流センターの事例

施設名称	秋田テルサ	かずさアーク	金沢産業振興センター	けいはんなプラザ	高山サイエンスプラザ
所在地	秋田県秋田市 (御所野ニュータウン内)	千葉県木更津市 (かずさアカデミアパーク内)	神奈川県横浜市 (金沢工業団地内)	京都府相楽郡精華町 (けいはんな学研都市 精華・西木津地区内)	奈良県生駒市 (けいはんな学研都市 高山地区内)
敷地面積	約 2.0ha	約 17.7ha	約 4.2ha (運動場等含む)	約 2.6ha	約 1.4ha
延床面積	10,153 m ²	55,500 m ²	8,711 m ²	40,569 m ²	5,451 m ²
階数	地上 5 階、地下 1 階	かずさアカデミアホール：地上 3 階、地下 1 階 オークラアカデミアパークホテル・アクアかずさ等：地上 8 階、地下 2 階	メインセンター：地上 3 階 サービスセンター：地上 2 階 スポーツセンター：地上 1 階 (一部 2 階) クラブハウス (地上 1 階)	ラボ棟：地上 13 階、地下 1 階 スーパーラボ棟：地上 2 階 交流棟：地上 6 階、地下 1 階 アトリウム及びホール部分：地上 1 階 メインホール：地上 4 階、地下 1 階	地上 4 階
施設概要	・都市における勤労者に、職業相談等各種の相談及び職業情報の提供をはじめ、教養・文化研修並びにスポーツ等の活動の場を提供する施設	・国際会議・学会会議・セミナーなど研究交流の場や音楽会など地域の文化活動の場、また、研究所や研究者に様々な都市的サービスを提供する施設	・金沢工業団地における進出企業の中核的機能を有し、企業活動の円滑化、従業員の福利厚生などの機能を合わせ持つ施設	・2棟のレンタルラボ、1,000席収容の多目的ホールを中心に大小の会議室や展示場を備える「けいはんなホール」、これらをサポートする交流施設からなる複合施設	・公益財団法人奈良先端科学技術大学院大学支援財団が行う産学交流事業や地域交流事業などの活動拠点で、研究者交流や市民交流の施設
主な用途	5階：会議室 4階：文化教室(和)、茶室、実習室(パソコン・調理・美術工芸) 3階：就職支援施設、秋田県ふるさと定住機構、ハローワーク相談コーナー 2階：児童室、サークル室(和)、視聴覚室、文化教室(洋)、リハーサル室、エクササイズルーム、トレーニングルーム 1階：体育館、サウナ・浴室、多目的ホール、コーヒーラウンジ、秋田市離職者緊急相談センター、秋田市勤労者福祉振興協会事務所	①かずさアカデミアホール 2階：メインホール、会議室、アートギャラリー 1階：会議室、アートギャラリー、ビジネスコーナー、喫茶コーナー ②オークラアカデミアパークホテル 3階以上：客室 2階：控室、バー、カラオケルーム、プレイルーム 1階：式場、チャペル、宴会場、レストラン ③アクアかずさ等 3階：プール、サウナ・シャワー、休憩室、マシンジム、エアロスタジオ、カウチングルーム 2階：クリニック、理容室 1階：化粧品店、薬局、接骨院・鍼灸院	メインセンター 3階：診療所、貸事務室 2階：小ホール、経営相談室 1階：展示室、銀行、郵便局 サービスセンター 2階：会議室、研修室、事務室 1階：食堂、売店、喫茶店 スポーツセンター： 1階：競技室、ミーティングルーム クラブハウス 1階：更衣室、シャワー設備	ラボ棟 2階～13階：レンタルラボ 1階：郵便局、接骨院 スーパーラボ棟 1階～2階：レンタルラボ 交流棟 6階：ホテル 5階：ホテル、会議室 4階：ホテル 3階：会議室、(株)けいはんな事務所、展示室 2階：アトリウム、レストラン、カルチャー教室 1階：イベントホール、アトリウム、喫茶・軽食、京料理、銀行、紳士服、パソコン教室、メインホール	4階：大研修室、住居 3階：レンタルオフィス 2階：交流サロン、研修室、リフレッシュルーム、コミュニケーションルーム 1階：ビデオルーム、オープンギャラリー、レストラン、交流ギャラリー、茶室
建設主体等	・建設主体：①秋田市、②(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構(独)旧雇用・能力開発機構 ・建設費：22億6400万円 ・費用内訳：①5億3500万円、②17億2900万円 ・開設年月：H4.11	・建設主体：①ホール：千葉県、②ホテル③アクア；(株)かずさアカデミアパーク ・建設費：353億円 ・費用内訳：千葉県208億円(他不明) ・開設年月：H9.2	・建設主体：(財)横浜市金沢産業センター ・建設費：26億3200万円 ・費用内訳：不明(神奈川県、横浜市、進出企業、日本自転車振興会等が資金導入) ・開設年月：S56	・建設主体：(株)けいはんな ・建設費：220億円 ・費用内訳：不明 ・開設年月：H5.4	・建設主体：(公財)奈良先端科学技術大学院大学支援財団 ・建設費：不明 ・費用内訳：不明 ・開設年月：H5.10
運営主体等	・運営主体：(一財)秋田市勤労者福祉振興協会(指定管理者) ・運営費：約1.8億円/年	・運営主体：①(株)かずさアカデミアパーク(指定管理者)②(株)オークラ、③東京ガスライフサービス(株) ・運営費：不明	・運営主体：(財)横浜市金沢産業センター ・運営費：不明	・運営主体：(株)けいはんな ・運営費：不明	・運営主体：(公財)奈良先端科学技術大学院大学支援財団 ・運営費：不明
施設外観等	 出典：秋田テルサ HP	 出典：木更津市 HP	 出典：金沢産業振興センターHP	 出典：けいはんなプラザホテル HP	 出典：高山サイエンスプラザ HP

3.産学連携施設の事例

施設名称	山形大学有機エレクトロニクス イノベーションセンター	山形大学蓄電デバイス研究開発センター	かずさバイオ共同研究開発センター	国際高等研究所
所在地	山形県米沢市 (米沢オフィス・アルカディア内)	山形県米沢市 (米沢オフィス・アルカディア内)	千葉県木更津市 (かずさアカデミアパーク内)	京都府木津川市 (けいはんな学研都市 精華・西木津地区内)
敷地面積	約 1.4ha	約 0.6ha	約 1.0ha	約 4.0ha
延床面積	4,367 m ²	1,544 m ²	1,465 m ²	6,000 m ²
階数	地上 2 階	地上 1 階	地上 1 階	研究本館 管理棟：地上 1 階 コミュニティホール：地上 1 階 研究棟：地上 2 階 レクチャーホール：地上 1 階 所長公館：地上 2 階 茶室：地上 1 階 家族用住宅：地上 2 階 単身者住宅：地上 2 階
施設概要	・有機エレクトロニクス分野における先端技術の実証研究拠点 ・大学・企業・公的機関が同施設内で連携し、同分野の基礎的・学術的成果を技術開発、実用化・産業化を行う施設	・米沢オフィス・アルカディア内に立地 ・携帯電話や電気自動車に使われるリチウムイオン電池の寿命や安全性の性能を高め、量産化に向けた技術を開発する施設	・かずさ DNA 研究所の研究成果を活用して、かずさアカデミアパークにおける産学官連携の推進を図るため、大学等の研究機関や民間企業とともに実用化に向けた共同研究を行うための施設	・「世界の英知を集め、人類の未来と幸福のために何を研究すべきかを研究する」という基本理念のもとに、既存の学問分野にこだわらない斬新なテーマで研究を推進する施設
主な用途	2 階：一般・共通実験室、インキュベーション室 1 階：クリーンルーム、蓄電デバイス実験室、展示コーナー、会議室	1 階：電池の部材の試作品製造ライン、検査室	1 階：研究室、実験室、分析室、分析準備室、共通機器室、機械室、会議室	研究本館 管理棟（事務局）：会議室 コミュニティホール 研究棟（2 棟）：会議室、研究室、ラウンジ、図書室 レクチャーホール：ホール、ラウンジ 所長公館 茶室 家族用住宅 単身者住宅
建設主体等	・建設主体：山形大学 ・建設費：16 億円 ・費用内訳：国 10 億円（イノベーション拠点立地推進事業）（他不明） ・開設年月：H25.4	・建設主体：山形大学 ・建設費：12 億円 ・費用内訳：国 7 億円（イノベーション拠点立地推進事業）（他不明） ・開設年月：H26.9	・建設主体：千葉県 ・建設費：6 億円 ・費用内訳：不明 ・開設年月：H17.5	・建設主体：（公財）関西文化学術研究都市推進機構 ・建設費：不明 ・費用内訳：不明 ・開設年月：H5.10
運営主体等	・運営主体：山形大学 ・運営費：不明	・運営主体：山形大学 ・運営費：不明	・運営主体：（公財）かずさ DNA 研究所 ・運営費：不明	・運営主体：（公財）国際高等研究所 ・運営費：不明
施設外観等	 <p>有機エレクトロニクスイノベーションセンター 2013年4月開所</p> <p>出典：山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンターHP</p>	 <p>出典：山形大学 HP</p>	 <p>出典：かずさ DNA 研究所 HP</p>	 <p>出典：国際高等研究所 HP</p>

4.産業施設の事例

施設名称	双葉工業団地	
所在地	福島県双葉町	
敷地面積	分譲対象面積 17.5ha（総面積 24.6ha） ①4.0ha ②3.3ha ③1.4ha（未分譲） ④3.2ha ⑤1.2ha ⑥0.9ha ⑦3.4ha	
施設概要	製造業等 6 社が入居していた双葉町の旧工業団地	
主な用途	①彌栄精機(株)：はん用機械器具製造業 ②日東金属工業(株)：金属製品製造業 ④東洋電溶(株)：電気機械器具製造業 ⑤東工(株)：金属製品製造業 ⑥ネット・アンド・プリント(株)：印刷・同関連業 ⑦日本ケンブリッジフィルター(株)：窯業・土石製品製造業	
施設外観等	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="290 913 810 1245">  <p style="text-align: center;">出典: 福島県 HP</p> </div> <div data-bbox="810 913 1297 1245">  <p style="text-align: center;">出典: 双葉町資料</p> </div> </div>	